

田谷の風

第7号



発効日:平成20年 9月1日(四半期発行)

介護老人保健施設ケアポート・田谷機関紙

〒244-0844 横浜市栄区田谷町 2030-3

TEL:045-858-5882

発行責任者:吉田憲一

最近思ふ事

施設長 吉田憲一

光陰矢のごとし、とはよく言つたもので、平成二十年も折り返し点を過ぎ、私も本年四月の着任以来はや数ヶ月、あつという間だった気がします。この間、地震、サミット、オリシピックと世の中色々ありましたが、皆様は如何でしたか。バブル崩壊後十数年、日本経済は相変わらずの低空飛行を続け、社会全体には未だ重苦しい閉塞感が漂っています。少子高齢化に伴う経費増に対処するため、政府、厚生労働省は給付水準の切り下げ、保険料の値上げ、後期高齢者保険制度の新設などなりふり構わず、こんな方向ばかりに進むとそもそも制度自体が維持できるのか、私などは不安を感じます。介護の現場でも介護保険報酬の見直し（切り下げ）が行なわれ、大変厳しい状況になりつつあります。八方塞がりで景気の良い話はなかなかできませんが、我々の、種々のハンディを背負い、自力での生活が困難になつた人々を支え、励まし、可能な限り社会復帰、在宅復帰へと支援する仕事は本当に重要で、いつかは社会全体が今以上に正当な評価をしてくれると信じています。



今回 ボランティアとして

「ボランティアグループたんぽぽ」「栄区車椅子ダンス協会」

「栄区ボランティア いでたち」「千秀小学校 4・5年生」

の方々に御協力を頂きました。本当にありがとうございました。

今年で4回目となりました“ケアポート田谷夏祭り”は、皆様方のご協力の下、大盛況で終了することが出来ました。例年と同じく今年も晴天に恵まれ、気温34℃という暑すぎる中での開催となりましたが、皆様方の笑顔を見ることで職員が一丸となり、楽しみながら実行する事が出来ました。ここに夏祭りの雰囲気を伝えたく、写真を掲載させていただきます。一人一人の表情を是非ご覧になってください。



今年もケアポート田谷恒例の夏祭りを無事に行うことが出来ました。準備から後片付け、また、当日ボランティアとして来てくださった方々に大変感謝致しております。

夏祭りでは、屋台のヤキソバ、焼き鳥、チョコバナナ、カキ氷等の食べ物や、お酒、写真撮影、ヨーヨー釣り、射的など、皆様大変喜ばれ、盆踊りをされる方もいらっしゃいました。来年も今年以上の夏祭りを行えるよう、がんばって行きたいと思います。

2階介護職員 渋谷、加藤



今年も恒例の夏祭りを8月3日に行ないました。

利用者様とその御家族、地域の方々など参加していただき、大変盛り上がりました。当日は大変暑い一日でしたが、皆様のご協力もあり暑さに負けないくらい楽しいひと時になりました。屋台で、焼きそば、たこ焼き、焼き鳥、カキ氷、チョコバナナなど普段の食事では食べられないようなメニューに利用者様も大変喜ばれていました。また盆踊りに参加された利用者様もおり、満足そうな笑顔で踊っていました。地域の皆様や御家族様とふれ合う絶好の機会になり、そういった意味でも意義あるイベントになつたと思いました。

来年もよりいっそ皆様に楽しんでいただけるような夏祭りにしたいと思います。

3階介護職員 藤代



夏祭りを終えて

こんにちは。支援相談員の大高です。この度は、ケアポート・田谷夏祭りにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

今年は実行委員長を務めることになり、4月から計10回の委員会を開催しました。過

去に習つて進めていたつもりでしたが、決まりきつていなことがあります。特に前日の7月はバタバタしてしまいました。特に前日・当日の準備が慌しく、各部署にも迷惑をかけたことと思います。夏祭りの内容については、各部署の代表者がそれぞれ案を出すことで大きな問題とはならなかつたのですが、特に頭を悩ませたのが、物価の高騰です。費用につきましては、例年通りの無料と設定することが難しく、ご利用者には「行事費」として、一人千円のご負担をいただく事になつてしましました。苦情を覚悟して、夏祭りのご案内でお知らせいたしましたが、特にお問い合わせもなくご理解頂けました事、大変感謝しております。

夏祭り当日は、猛暑の中多くのご家族にご来所頂きましたし、ご利用者のいつもと違う様子も見られ嬉しく思いました。来年は今回の反省点を踏まえ、ご利用者に楽しんで頂けるように、笑顔が見られるように、より良い夏祭りにしたいと思つております。今後ともご協力お願ひいたします。

田谷町内会の盆踊りに、7名の御利用者様と共に参加してきました。地域の方々の踊りの輪に、それぞれ入れて頂き、東京音頭やおしりかじり虫等の曲に合わせ、楽しみながら何曲も踊らせて頂きました。一緒に踊っている方々に「お上手ですね」と声をかけられる姿や、小さな子供の踊りに目を細める嬉しそうな表情を見る事が出来ました。踊り以外でも、焼きそば、たいやき等を食べ、お祭りの雰囲気を目一杯あじわい、

「来年も是非参加したいですね」と皆で笑い合いました。地域の皆さんに暖かく迎えて頂いた事に、とても感謝をしております。これからも皆様方に支えられる、より良い施設を目指して、さらなる進歩を誓います。いまから来年の盆踊りが、とても待ち遠しいです。



今年の夏は、オリンピック

と高校野球の時期が重なり、どちらを見るかで頭を悩ませた方も多いと思います。

私はオリンピックを見ながら、以前世界ベテランズ陸上

大会の、リラクゼーション(マッサージ)部門へ参加した時の事を思い出しました。このベテランズ陸上大会は、男性は四〇歳、女性は三五歳以上で行なわれる世界大会です。参加国の方々にこの部門を利用して頂き、人種による体のコンディションの違いを感じる事が出来ました。特に驚いたのが、黒人の筋肉の質感です。他人種と比較し、力を抜いている時は、“ふるんふるん”的に非常に柔らかな状態なのですが、力を入れると鋼のように硬くなります。この極端な筋肉の張力の差が、筋肉が生み出す力の差であると感じました。

日本の選手がなかなか勝てない実情は、人種の違いが強く影響していると、改めて思い知らされた経験でした。黒人と対決する機会は様々な思いいますが、機会がありましたら心して勝負に挑んでください。

施設からのお知らせ



後日改めて文書にてお知らせしますが、介護保険外自己負担分の費用見直しを検討しております。見直しにはなにかとご不便をお掛けしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

年間を通じて、一番大掛かりなイベントである夏祭りが、無事に終了しました。御協力を頂きましたボランティアの方々には、いくら感謝しても足りないくらいです。この祭りの賑わいをどれだけ伝えられるかが、例年より写真の数を減らす事で、より多くの情報を提供し、実行委員長等の記事を載せた。例年より写真の数を減らす事で、より多くの情報を提供できる構成としました。ちなみに、記事作成の情報収集時に見つけた数字なのですが、祭りで使用していた法被のレンタル料は毎年十七万程度かかっています。これから年結構高いので驚きました。これから年末に向か、敬老会やクリスマス会等のイベントが控えております。皆様の御参加を、楽しみにお待ちしております。